

令和8年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和7年度

大綱	1	人権・市民自治
	政策 1	平和と人権を尊重するまちづくり
		施策 1 非核平和への貢献
		施策 2 人権の保障
		施策 3 男女共同参画の推進

提出日 令和8年7月10日

提出取りまとめ 市民部

第4次総合計画 施策の評価シート

評価対象年度 令和7年度	大綱 1 人権・市民自治	政策 1 平和と人権を尊重するまちづくり
めざすまちの姿 市民一人ひとりの人権が尊重され、だれもが対等な社会の構成員として平和に安心して暮らせるまち		

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
1-1-1 非核平和への貢献	平和に対する市民の意識の高揚を図るため、戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に伝えるための啓発などを行います。 ・メイシアターで開催した「市民平和のつどい」では、公演事業で「落語を楽しむタベ〜古典芸能が伝える平和へのメッセージ〜」を実施、非核平和資料展として戦時中の実物資料の展示と「占領下の大阪・関西」写真展を実施した。 ・平和祈念資料館では、展示業務、平和映画会、実物資料・図書・DVD貸出業務などに加えて、夏と冬の企画展、講演会などの平和啓発事業を実施した。 ・戦後80年事業として上記の事業の充実をより一層図りながら、すいちゅーぶでの「吹田の戦跡紹介」動画配信、阪急電鉄のSDGsトレイン車内広告での戦後80年ポスター掲示や、ホームページ、デジタルサイネージを活用し戦後80年の節目を契機に改めて平和への意識をもってもらうため啓発を行った。 ・市役所本庁舎に、非核平和宣言都市シンボルマーク旗を掲揚した。 ・広島市、長崎市の平和式典に際し、市長の平和メッセージを届けた。 ・経年劣化した非核平和都市宣言啓発標柱の修繕を行った。 ・施策指標1の「平和祈念資料館の年間利用者数6万人」について、実績は4.8万人と目標を下回っているが、新型コロナウイルスによる影響を受ける前の人数まで回復しており、令和8年7月に新たな展示物の追加と展示内容の刷新によるリニューアルを図ったことや主催事業の参加者数が増加していることから、今後、利用者数の増加が見込まれるものとし、進捗状況を「B」とした。
1-1-2 人権の保障	さまざまな人権問題の解消に向け、あらゆる機会を通じて、人権に関する啓発や教育を行うとともに、性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性に対する理解や認識の不足など人権課題に取り組みます。また、人権問題に関して悩みや不安を抱える市民に対し、相談などの支援を行います。 ・交流活動館は、地域、社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、総合生活相談、人権相談、つながり文化講座、人権課題の解決につながる啓発事業として人・つながり・きしべプラザなどを実施した。 ・人権啓発推進のため、講演会やパネル展等を実施し、地域において啓発活動を行う人権啓発推進協議会に補助金を交付した。 ・施策指標1の「人権に関する啓発活動や講演会などへの年間参加者数」については、地域における啓発活動が活発に行われたことから前年度を上回っているが、目標を下回っているため進捗状況は「B」とした。 ・施策指標2の「人権をテーマにした標語やポスターなどの作品を市の事業に応募した小・中学校の数」について、目標値を達成できず、前年度比で応募作品取組総数も減少しているため、進捗状況「C」とした。目標値を下回っているため、今後より多くの学校・児童生徒が取り組めるよう、事業周知や募集期間の工夫等を行う。
1-1-3 男女共同参画の推進	男女共同参画に関する意識改革を図り、性別にかかわらず対等な立場で働き暮らすことができる環境を整えるため、啓発などの取組を進めます。また、DVなどの暴力に悩む市民からの相談などを行うとともに、DV防止に向けた啓発などの取組の充実を図ります。 ・男女共同参画社会の実現に向けた取組を総合的かつ計画的に推進するため、男女共同参画審議会の答申を受けて、第6次すいた男女共同参画プランを策定した。 ・男女共同参画社会の実現を目指し、ホームページやSNSなどを活用した情報発信、啓発冊子の配布等による意識啓発を行った。また、男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について、具体的な数値や成果を示した年次報告を作成し、公表した。 ・配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等のため相談を実施するとともに、Wリボンバッジの売上金のほか、企業や市民からの寄附金等を積み立て、DV防止や児童虐待防止のための事業に活用した。 ・施策指標1の「市職員の管理職（課長代理級以上）における女性の割合30%」は、前年度より増加したものの、目標値を下回っているため、引き続き女性活躍を推進するための取組を長期的に進める必要がある。 ・施策指標2の「交際相手からの暴力（デートDV）に関する中学生を対象とした啓発講座の実施校数18校」は、13校の実施となった。なお、進捗状況について、令和元年度までは前年度に比べて増加していることで「A」としていたが、その後は目標値を意識して「B」としている。 ※施策指標1について、集計時点に誤りがあったため、令和6年度実績を修正した。
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

< 施策指標等の推移 >

1-1-1 非核平和への貢献												目標値 (令和10年度)	
施策指標 1		平和祈念資料館の年間利用者数（単位：万人）										6万人	
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
実績	5.0	4.6	4.2	2.5	3.2	3.8	3.9	4.8	4.8				
進捗状況		B	B	C	C	B	B	B	B				
1-1-2 人権の保障													6.5万人
施策指標 1		人権に関する啓発活動や講演会などへの年間参加者数（単位：万人）											
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
実績	6.1	3.0	5.8	0.2	0.4	2.7	4.5	5.5	5.6				
進捗状況		B	B	C	C	C	B	B	B			54校	
施策指標 2		人権をテーマにした標語やポスターなどの作品を市の事業へ応募した小・中学校の数（単位：校）											
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
実績	36	40	38	0	32	33	31	29	27				
進捗状況		A	B	B	B	B	B	C	C			30%	
1-1-3 男女共同参画の推進													
施策指標 1		市職員の管理職（課長代理級以上）における女性の割合（単位：％）											
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
実績	25.1	24.7	25.0	26.3	25.5	25.8	26.5	26.8	28.6			18校	
進捗状況		B	B	B	B	B	B	B	B				
施策指標 2		交際相手からの暴力（デートDV）に関する中学生を対象とした啓発講座の実施校数（単位：校）											
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
実績	3	7	9	7	13	11	14	11	13				
進捗状況		A	A	B	B	B	B	B	B				

SDGs のゴールに関連する施策および施策指標と評価

No	施策指標	1 平和	2 気候変動	3 健康と長寿	4 質の高い教育	5 ジェンダー平等	6 清潔な水と衛生	7 再生可能エネルギー	8 持続可能な経済成長	9 産業、科学、技術イノベーション	10 人や国の不平等の削減	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動	14 海の豊かさ	15 陸の豊かさ	16 平和と正義	17 パートナーシップ
1	平和祈念資料館の年間利用者数（単位：万人）	-	/	-	B	-	/	/	-	/	B	B	/	/	/	/	-	B
2	人権に関する啓発活動や講演会などへの年間参加者数（単位：万人）	-	/	B	-	B	/	/	-	/	B	B	/	/	/	/	B	B
	人権をテーマにした標語やポスターなどの作品を市の事業へ応募した小・中学校の数（単位：校）	-	/	C	-	C	/	/	-	/	C	C	/	/	/	/	C	C
3	市職員の管理職（課長代理級以上）における女性の割合（単位：％）	B	/	B	B	B	/	/	B	/	B	B	/	/	/	/	B	B
	交際相手からの暴力（デートDV）に関する中学生を対象とした啓発講座の実施校数（単位：校）	B	/	B	B	B	/	/	B	/	B	B	/	/	/	/	B	B